

平成 30 年度

第 2 回奈良市教育委員会指定管理者選定委員会

平成 30 年 10 月 10 日会議

平成30年度第2回奈良市教育委員会指定管理者選定委員会会議録			
開催日時	平成30年10月10日（水）午前9時30分から午前11時10分まで		
開催場所	奈良市役所 北棟6階 第17会議室		
出席者	委員	奥田委員、高林委員、菅委員、尾崎委員、中川委員	
	事務局	（生涯学習課）中課長、片岡課長補佐、米田係長、塚原、尾上	
開催形態	公開（傍聴人0人）	担当課	教育総務部生涯学習課
議題 又は 案件	1 奈良市青少年野外活動センターの指定候補者の書類審査 2 奈良市青少年野外活動センターの指定候補者の書類審査結果の報告		
決定又は 取り纏め 事項	<ul style="list-style-type: none"> ・会議録を要点筆記方式で作成することとし、第2回の署名委員2人は委員長と尾崎委員と決定する。 ・奈良市青少年野外活動センターにおいて、申請団体（2団体）が指定管理者としてふさわしくないという項目には該当しないことを確認し、次回の面接審査の対象とすること及び書類審査の順位を決定した。 		
議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等			
<p>1 奈良市青少年野外活動センターの指定候補者の書類審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良市青少年野外活動センターの申請団体(2団体)から提出された申請書類をもとに、審査項目表を用いて評価、採点した。 <p>【質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請団体2団体のうち、1団体は現在の指定管理者であるが、今回新たに申請している団体はどのような団体か、事務局が把握している範囲で教えてほしい。 <p>→新規で申請があった団体については、9月11日の現地説明会にも参加され、熱心に施設を見学され質問や記録をされていた。主たる事務所は、大阪市北区であるが、生駒市に支店を置き、奈良で幅広い活動をされている社会教育団体と協働しながら事業展開をされているということを聞いている。</p> <p>また、申請書類の内容のとおり、数多くの指定管理の実績があり、現在、この団体が青少年施設を指定管理している他市の職員にヒアリングをしたところ、様々な年代にあわせたプログラム企画を行い、季節にかかわらず利用者が一定程度あり、大きな問題はないとのことだった。運営における人材の確保については、将来、野外活動のプロになりたいという大学生を集めたボランティアチームとの連携があり、人材の育成と、実施スタッフの確保につながっているとのことだった。</p>			

・施設使用料について、申請団体の資料の中で当日のキャンセル料がかからないとのことであるが、問題はないか。

→使用料は当日の支払いであり、事前徴収は発生していないので問題は発生しない。

・今回新たに追加された事業企画書（様式8）について、申請団体が意図を理解しているのか判断ができかねている。所管課として、今回新たな視点として追加された目的外使用による自主財源の確保の考え方・手法か、本来の目的である青少年を含んだ広く市民への利用拡大か、どちらの審査の観点に重点を置くべきであると考えているか。

→指定管理者として、どちらの観点においても重要であると考えている。

2 奈良市青少年野外活動センターの指定候補者の書類審査結果の報告

・各委員の採点に基づきまとめた採点集計表をもとに、書類審査結果を報告した。

・書類審査の結果、申請団体（2団体）が指定管理者としてふさわしくないという項目には該当しないことを確認し、次回の面接審査の対象とすること及び書類審査の順位を決定した。

資 料

- ・奈良市青少年野外活動センターにおける指定管理者指定申請書ほか申請関係書類
- ・奈良市青少年野外活動センターにおける審査項目表
- ・奈良市青少年野外活動センターにおける採点集計表